

トピックス

神保町ブックフェスティバル開催	2
「読書週間」+野間読書推進賞決定	3
第19回図書館総合展開催	3
東京版権説明会	3

一般社団法人日本書籍出版協会

謝恩価格本販売フェア 10月27日から開催！

日本書籍出版協会（相賀昌宏理事長）は、再販制度の弾力運用の一環として、「読書週間」を中心とした10月27日（金）正午から12月27日（水）まで、インターネット限定での第28回「出版社共同企画 謝恩価格本販売フェア」を開催する。今回は出版社94社（予定）約1,200点（書籍・ムック等）を本体価格の45%引きで販売する。

◆公式サイト <http://www.bargainbook.jp>
(バーゲンブック.jp)

(販売サイトは楽天ブックス内に設置。10/27正午からオープンする)

前回から新体制でのフェアとなり、販売サイトも一新し、より読者が検索しやすいサイトになっている。注文書籍は楽天ブックスを通して販売する。点数にかかわらず送料は無料。代引きの場合は、別途手数料305円（税込）、コンビニ店頭支払いの場合は、別途手数料265円（税込）が購入者負担となる（クレジットカード決済の場合、手数料は無料）。

今回も各種SNSを活用しながら読者に宣伝し、売上向上を目指す。以下は各SNSのURL。

- ◆Facebook <http://on.fb.me/1v9y03Q>
- ◆Twitter <https://twitter.com/shaonkakaku>
- ◆読書メーター <http://bookmeter.com/u/310967>

フェアへの参加予定出版社は以下の通り。

アイ・ケイコーポレーション、明石書店、あかね書房、朝倉書店、飛鳥新社、イースト・プレス、和泉書院、印刷学会出版部、潮出版社、NTT出版、戎光祥出版、演劇出版社、桜雲社、化学同人、学芸出版社、学研プラス、KADOKAWA、河出書房新社、求龍堂、響文社、銀行研修社、金の星社、くもん出版、経済界、芸術新聞社、健学社、研究社、現代数学社、好学社、講談社、光文社、国土社、語研、小峰書店、三

恵書房、Jリサーチ出版、JTBパブリッシング、清水書院、集英社、出版ニュース社、出版文化社、主婦と生活社、小学館、祥伝社、女子栄養大学出版部、新建新聞社、新星出版社、鈴木出版、青弓社、青月社、青土社、誠文堂新光社、世界思想社教学社、世界文化社、創元社、第三書房、大修館書店、大和書房、高木書房、玉川大学出版部、たる出版、淡交社、筑摩書房、中央公論新社、鳥影社、TOブックス、ディスカヴァー・トゥエンティワン、トゥーヴァージンズ、東京ニュース通信社、東洋館出版社、二宮書店、日本ヴォーグ社、日本教文社、早川書房、万来舎、PHP研究所、ひかりのくに、檜書店、フォレスト出版、扶桑社、プチグラパブリッシング、復刊ドットコム、文一総合出版、文藝春秋、文研出版、平凡社、ベレ出版、ポット出版、ポプラ社、ほるぷ出版、光村教育図書、宮帯出版社、森北出版、ユニプラン
(問合せ 日本書籍出版協会 TEL 03-3268-1303)

BOOK EXPO 2017 過去最大ブース数で開催

BOOK EXPO 2017 秋の陣～響け！書店心～

(主催：同実行委員会・洞本昌哉実行委員長・ふたば書房)は、11月7日（火）10時30分～18時の日程でグランフロント大阪・コングレコンベンションセンターにて開催する。本会は、単なる出展社と書店の商談会としてだけでなく「『出展社と書店』『書店同士』の情報交換の場」とすることを目的とし、出展社数は過去最多となる233社・243ブース（前回233社・237ブース）で、一般書166社、コミック25社、児童書37社、第三商材16社で構成される。

そのほか、tupera tuperaさんのサイン会とトークイベント、OsakaBookOneProject（受賞者も来場予定）他、4ブースが出展する特設コーナーなどの催しを予定している。

また昨年に引き続き、書店店頭を彩るPOPの西日本No.1を決める「西日本POP王決定戦」を今年は二部門に増やして行う。

(問合せ 出版文化産業振興財団 TEL 03-5211-7282)

神保町ブックフェスティバル 11/3～5開催!!

第27回「神保町ブックフェスティバル」(主催・神保町ブックフェスティバル実行委員会)は、11月3日(金・祝)～5日(日)の3日間(3日10時半～18時、4・5日10時～18時)、神田すずらん通り、さくら通り、神保町三井ビルディング公開空地等で開催される。

毎年好評を博している同フェスティバルだが、今年は例年より多い約240ブース(内、出版社関係は141社187台)の参加が予定されている。

□フェア・イベント 神田すずらん通り「本」の得々市(シヨタレ本、汚損本、B本等)、大活字本・点字本フェア(高齢者向け超特大活字本等)。

□チャリティーオークション(主催：神田古書店連盟)
11月4日(土)14:00から、さくら通りイベント会場に

て行なわれる。売上げは千代田区を通じて関係機関に寄付される。

□子供の本ひろば 三井ビル公開空地で絵本・児童書ワゴンセール、紙すき体験、シールラリー、全国訪問おはなし隊、絵本の国の音あそび、など。

□その他 講演会、ビブリオバトル、オープニングパレード、ジャズ演奏等が行なわれる予定。

なお、昨年は2日間開催でワゴン約230ブースが出展し、約5,000万円を売り上げた。

また、協賛イベントとして、第51回造本装幀コンクール公開展示、本の学校出版産業シンポジウム2017等も同期間に開催される。

(問合せ 同実行委員会 <http://jimhou.info/>)

造本装幀コンクール

公開展示

第51回造本装幀コンクール(主催：日本印刷産業連合会/日本書籍出版協会)の公開展示会が、神保町ブックフェスティバル開催期間中の11月3日～5日、神保町の東京堂ホール(東京堂書店6階)にて開催される。開場時間は午前10時から午後6時まで(最終日は午後5時)。入場は無料。

本公開展示会では、入賞作品をはじめ、すべての作品約330点を直に手に取って鑑賞することができる貴重な機会となっている。受賞作品以



2016年の展示の様子

外のすべての作品が一堂に会すのは本展示会のみ。また、会場内では本コンクールの公式冊子を含め、過去の公式冊子を特別価格で購入できる唯一の場となる。

なお、今年の第51回造本装幀コンクールの表彰式は、10月19日(木)午後4時30分より日本書籍出版協会4階にて関係者のみにて開催する。(取材申込みは下記メールまで。)

(問合せ・取材申込 同事務局 zouhon@jpic.or.jp)

協賛
イベント

本の学校

出版産業シンポジウム2017IN東京

NPO法人本の学校主催の出版産業シンポジウム2017 in東京が、11月3日(金・祝)12:30から、専修大学神田キャンパスにて開催される。神保町での開催は初めてとなる。

基調フォーラムと5分科会で構成され、終了後は交流会も予定されている。

[12:30～14:00]

基調フォーラム「神保町で本の“いま”を語ろう」

[14:30～16:00]

第1分科会「編集長が本気で取り組むWebメディア」

第2分科会「ブックイベントはやめられない」

[16:15～17:45]

第3分科会「ベストセラーを生む“出版プロモーション力”」

第4分科会「出版はどこででもできる」

第5分科会「もっと売するための書誌情報とは？」

[18:30～21:30] 交流会

参加費は基調フォーラム1,000円、分科会(通し券)2,000円(学割1,000円)、交流会4,500円(学割3,500円)。詳細、申込みは下記URLより。

<http://www.honnogakko.or.jp/>

(問合せ 同事務局 TEL 0859-31-5001)

「読書週間」の標語決まる 野間読書推進賞決定

(公社)読書推進運動協議会(=読進協)主催の第71回「読書週間」の期間は10月27日(金)から11月9日(木)まで。今年の標語は、「本に恋する季節です!」。

行事テーマは①国民すべてに読書をすすめる運動、②特に青少年に読書をすすめる運動、③読書グループの結成促進、④家庭文庫・地域文庫・職場文庫の充実。内容は、全国各地域において5年以上活動し優秀な実績をあげている読書グループのなかから「全国優良読書グループ(第50回)」を表彰すること、「野間読書推進賞(第47回)」の贈呈式を実施する他、各道府県読進協への行事補助金の贈呈等も行なわれる。

■第47回「野間読書推進賞」決定■

読書週間に先立ち、8月29日(火)に第47回「野間読書推進賞」が決定した。同賞は、読書推進運動に功績のあった個人および団体を顕彰し、賞状と賞牌、副賞(団体30万円、個人20万円、奨励賞5万円)が贈呈される。今年の実賞者は下記の通り。(以下敬称略)

◆団体の部 函館朗読奉仕会(北海道)、とりで・子どもの本の会(茨城県)、彦根おはなしを語る会(滋賀県) ◆個人の部 川端英子(宮城県)、浅川玲子(山梨県) ◆奨励賞 土庄町立中央図書館友の会(香川県)

なお、今年の贈呈式は11月7日(火)、日本出版クラブ会館(新宿区袋町)にて開催される。

(問合せ 読進協 TEL 03-3260-3071)

第19回図書館総合展 パシフィコ横浜にて開催!

「第19回図書館総合展/公共施設複合フェア/教育・学術情報オープンサミット2017」(主催:図書館総合展運営委員会)が、パシフィコ横浜(横浜市西区みなとみらい)にて、11月7日(火)~9日(木)午前10時から午後6時の日程で開催される。

本展は、図書館運営者・関連業界とコンタクトを取るのに最大かつ最良のイベントであるだけでなく、読書・学習・研究環境についての最新技術と知見が一堂に会する場となる。昨今、図書館の機能や役割がまちづくりや教育、文化全般に寄与することが評価されて

いるため、広く行政関係者、教育関係者、出版をはじめとするメディア・情報関連産業も巻き込むイベントに成長している。

3日間の期間を通して、学術・教育・学生協働サミット、アクティブラーニング、図書館利用者、障害者と図書館、行政と図書館政策、市民・地域産業とまちづくり、地方創生、情報技術と図書館、電子図書館、図書館資料と保存・修正、出版などをはじめとする多岐にわたるテーマでおよそ100枠のフォーラムが開催され、今年から来年にかけてのトレンドがわかる必読の内容が勢揃いとなっている。詳細は、下記、図書館総合展公式ホームページまで。

<https://www.libraryfair.jp/>

(問合せ:同運営委員会 03-3357-1462)

東京著作権説明会 TOKYO RIGHTS MEETING

日本の著作権を海外へ売り込むことを目的とした「東京著作権説明会」(運営:同事務局)が11月16(木)・17(金)の2日間、10時~午後5時の日程(2日目は午後6時~午後8時に懇親パーティを実施)でメディアトゥ大ホール(東京千代田区・パレスサイドビル5階)にて開催される。

2015、2016年は毎日新聞出版、ダイヤモンド社の2社で行っていたが、今回は日本の出版社・エージェンツ26社が集結し、各社のベストセラー、ロングセラーをはじめ、海外出版社向けの多数のコンテンツをそろえる。海外からの参加は主に、アジアを中心に、韓国・台湾・タイ・ベトナムからの来場が見込まれている。最終日の18時からは懇親パーティが開催され、情報交換・交流の場が設けられる。

すでに日本の出展・参加の受付は終了しているが、当日の取材は受け付けている。取材の申込・問合せは以下まで。

(取材問合せ info@jbpa.or.jp)

書協入会のご案内

日本書籍出版協会では、新規会員・賛助会員を募集しています。会員社による新規会員の紹介については、ご紹介いただいた会員社への特典もございます。詳細のお問い合わせは以下まで。

書協・総務部 TEL 03-3268-1302 ✉ info@jbpa.or.jp

出版統計

書籍					書籍出回り				
	8月期	前年同月比	1～8月期	前年同期比		8月期	前年同期比	1～8月期	前年同期比
新刊点数	5,818点	102.1	48,594点	97.3	推定出回数	7,236万冊	92.9	65,908万冊	94.8
新刊推定発行部数	2,501万冊	96.9	20,403万冊	97.9	推定出回金額	804億円	92.5	7,622億円	96.2
新刊平均価格	1,120円	102.9	1,172円	100.6	推定出回平均価格	1,112円	99.6	1,156円	101.4
新刊推定発行金額	280億円	99.8	2,391億円	98.5	実売部数				
月刊誌					書	8月期	前年同期比	1～8月期	前年同期比
発行銘柄数	2,165点	98.1	2,781点	97.4	書	3,929万冊	97.0	40,006万冊	95.4
推定発行部数	12,180万冊	94.6	100,917万冊	92.8	月刊誌	6,930万冊	92.3	56,312万冊	88.9
平均価格	629円	101.0	637円	101.6	週刊誌	2,537万冊	81.7	23,148万冊	89.1
推定発行金額	766億円	95.5	6,424億円	94.2	実売金額				
週刊誌					書	8月期	前年同期比	1～8月期	前年同期比
発行銘柄数	79点	111.3	82点	103.8	書	465億円	96.3	4,886億円	96.8
推定発行部数	4,092万冊	85.1	36,921万冊	92.1	月刊誌	419億円	93.1	3,512億円	90.7
平均価格	375円	103.6	362円	102.0	週刊誌	92億円	84.3	811億円	90.6
推定発行金額	154億円	88.1	1,335億円	93.9	実売金額合計	976億円	93.7	9,210億円	93.9

- 銘柄数 月刊誌は1ヵ月、週刊誌は1週間平均の発行銘柄数
 - 部数 配本されたと推定される部数。書籍出回り部数は新刊・重版の流通総量を表したものの。
 - 平均価格 部数を加味した加重平均価格(税抜)
 - 金額 発行部数・出回り部数を価格で換算した金額
- [提供 出版科学研究所 (TEL03-3269-1379)]

EVENT INFORMATION

- 10月27日(金)～12月27日(水) **期間限定 謝恩価格本ネット販売フェア(第28回)**
 内容 94社約1200点が定価・価格の45%引きで販売
 サイト <http://www.bargainbook.jp>
 (バーゲンブック.jp)
- 11月1日(水)～2018年2月21日(水) 17:00～21:00
平成29年度後期 事業承継塾(全8回)
 内容 経営者になるために必要な基礎知識を学ぶ(無料)
 場所 エッサム神田ホール1号館会議室
 詳細 <http://www.tokyo-kosha.or.jp/topics/1708/0015.html>
 問合せ 東京都中小企業振興公社総合支援課事業承継塾事務局(03-3251-7881)
- 11月12日(日) **えほんマルシェ in 有田川(絵本ワールド in わかやま 2017)**
 会場 有田川町地域交流センターALEC
 詳細 <https://ehonmarche.jimdo.com/>
 主催 絵本まちづくり協会
 問合せ ALEC(0737-52-4730)
- 11月18日(土)・19日(日) **絵本ワールド in とっとり 2017**
 会場 鳥取短期大学
- 11月19日(日) **絵本ワールド in にいがた 2017**
 会場 朱鷺メッセ
 問合せ 子どもの読書推進会議(03-3260-6833)

編集後記

神保町ブックフェスティバルが久々に3日間の開催となり、TIBFも開催されないためか、出版社の参加が増えたとのこと。毎年天候に苦しめられるが、今年は秋晴れを願いたい。(あ)

都知事が新党「希望の党」の立ち上げを発表する一方で、巷ではあえて「絶望」という言葉を冠した本が注目を浴びているとか(産経9月4日)。いまこそ慎重さが求められるなか言葉があまりにも安易に使われるありさまに「絶望」から自らの真の「希望」を見いだそうとする反動か。(吉)

一般社団法人 日本書籍出版協会

発行人: 中町英樹

〒162-0828 東京都新宿区袋町6

TEL: 03-3268-1301

FAX: 03-3268-1196

書協Web サイトもご覧ください

<http://www.jbpa.or.jp>